

2024 年度 交換留学
米崎茉菜

私は半年間、韓国外国語大学に交換留学をさせていただきました。韓国外国語大学はソウルの東大門区に位置する大学です。外国語大学ということもあり、韓国人だけでなく他の国の人も多く、授業以外でもたくさん国際交流が出来ました。また、外国人に対しての学内サービスがしっかりとしていて、困った時や何か申請をしないといけないときなど事務局の方に行くと何でも教えていただけます。日本語を話せる職員さんもいるので韓国語が話せない人でも安心して申請できます。韓国外国語大学周辺には大学がたくさんあるため、飲食店やスーパーが多く、生活に不慣れな所は特にありませんでした。公共交通機関も不便なく、近くにバス停や駅があったため便利でした。

寮での生活は、とても楽しかったです。私の場合は、二人部屋だったのですが、ルームメイトとの相性が良かったためそれほど不便はありませんでした。ですが、人によってあう、あわないがあるため問題があったということをちょくちょく聞いたことがあります。寮の設備は、部屋に小さい冷蔵庫があり、部屋の外に共用の電子レンジと給水機があります。洗濯機と乾燥機、アイロンも共用がありました。他に各階にラウンジと自習室もありました。寮の建物の1階にはコンビニとカフェがありました。不便な所としては、料理が一切できないことです。料理器具や火の使用が禁止のため、毎日外食になってしまい結構食費にお金がかかりました。

授業は、語学堂と学校の授業を1つ受けました。語学堂は春学期に2級、夏学期に3級を受けました。語学堂では教科書に沿って韓国語を学んでいきます。授業内容は文法、単語、読解を主にやっていました。先生によってはクイズやゲームなどを取り入れてわかりやすく教えてくれる先生もいました。すべて韓国語での授業でしたが私たちが理解できるよう話してくれるので理解できました。テストは1学期に中間、期末の2回あります。また、インタビューテストや級によって演劇や討論のテストがあります。語学堂の外国人の比率としては、ベトナム人、中国人が多かったです。欧米の人やヨーロッパなど様々な国からも韓国語を学びに来っていました。学校の授業では日本語講読という授業を受けました。授業はすべて韓国語で進んでいきます。日本語の発音や文法などを主に学びました。先生が日本語を話せる方で授業の間に私のところに来てくださり、いろいろ教えていただきました。テストは中間、期末の2回でした。私が日本語教員の資格を取りたいと考えているのでどんな感じで日本語を教えているのかを見ることがで良かったです。

休日には、友達と一緒に買い物に行ったり、飲みに行ったりしていました。長い休みの日には、旅行やライブに行くこともありました。よく買い物に行った場所は弘大です。いろんなスタイルのファッショナブルやアクセサリーが豊富で何度も飽きないです。美味しいご飯やカフェもあり、展示会やポップアップなどが開かれていることもあるのでお勧めです。韓国でたくさんの思い出が出来ましたが、その中でも1番記憶に残っているのは、MLB in

SEOUL の試合を見られたことです。大谷選手を間近で見て、応援できたのはとても思い出でです。また、GDRAGON や日本の野球選手にも会えたのでここでしか経験できないことだなと感じました。

留学を終えて、行く前は不安しか無く怖いなと思っていましたが、行ってみると毎日韓国語を勉強して、遊んでいる間にすぐ半年が終わってしまいました。留学することで韓国語を使う頻度が格段に増えるので話す、聞く力はとても伸びました。語学堂での学びの他に韓国人の友人や外国人留学生とも韓国語で会話をするので表現力も伸びたと思います。私は日本に帰ってから TOPIK 試験を受けようと思っていたのですが、学校で受けられる機会があったので受けてみたら 5 級をとれたので留学して自分の実力が思った以上に上がったことが結果として出て嬉しかったし、留学してよかったなと思いました。反省としてはもっと積極的に話したらよかったなと思います。それは、韓国人とも他の国の人ともです。内向的な性格ですが、もっと頑張っていたらもっと上達できたのではないかなと思います。留学で得た経験をこれからに生かせるように努力していこうと思います。